

「孤独の人」皇太子と皇太子妃候補報道

・ 皇太子結婚報道の端緒

立太子を控えた皇太子への期待から

→宮内庁内部でも皇太子妃選考が本格化

・ 皇太子妃選考報道の過熱化

新聞では簡単／週刊誌などでは詳細

様々な皇太子妃候補の乱立 旧皇族・旧華族の女性が候補に

・ 皇太子への関心は後景に

藤島泰輔『孤独の人』（三笠書房、1956年）の出版

選考報道の長期化→皇太子のみでは牽引できない状況

・ 通俗化しつつある象徴天皇制

単なる興味としての皇太子妃選考報道

スクープ合戦→報道協定、『週刊明星』によるスクープ（1958年11月）

ミッチー・フームに内在する論理

・ 「恋愛」をめぐって

「新生日本」に適合的な「恋愛」という概念

- ・ 正田美智子のパーソナルな側面

プロフィール・ファッションへの興味

- ・ 宮内庁やブームに対する批判

「天皇の再神格化」／「民主主義との矛盾」

「人間性」の阻害：お妃教育・ブームであることの問題

ブームに乗りかかる人々の存在

まとめ

- ・ 週刊誌という新しいメディアの登場
- ・ 「新しさ」と象徴天皇制の適合性

参考文献

- ・ 河西秀哉『天皇制と民主主義の昭和史』（人文書院、2018年、第六章2）
- ・ 藤島泰輔『孤獨の人』（岩波現代文庫、2012年再刊、河西「解説」）
- ・ 石田あゆ『ミッチー・ブーム』（文春新書、2006年）
- ・ ケネスルーフ『国民の天皇』（共同通信社、2003年、第六章）